

第4学年 音楽科 評価規準

時期	題材名 ○主な教材	主な評価領域	評価規準
4月	にっぽんのうた みんなのうた ○さくらさくら ○さくら変そう曲 (4時間)	知識・技能	「さくら さくら」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
			呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「さくら さくら」を歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	「さくら さくら」の旋律の反復や変化、もととなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、箏の音楽のよさを見いだして聴いている。
4～5月	はくとせんりつ ○ラバーズ コンチェルト ○メヌエット ○トルコ行進曲 ○メリーさんの羊 ○エーデルワイス (6時間)	知識・技能	曲想と拍や速度など音楽の構造との関わりに気付いている。
			思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	拍や旋律、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。
5～6月	ひびきのある歌声 ○ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」から ○パパボ (6時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
			思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	音色や旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第4学年 音楽科 評価規準

6月	にっぽんのうた みんなのうた ○まきばの朝 (1時間)	知識・技能	「まきばの朝」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	互いの歌声や伴奏を聴き、「まきばの朝」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	「まきばの朝」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	「まきばの朝」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
6～7月	<音のスケッチ> ○音の動き方を生かしてせんりつをつくる (4時間)	知識・技能	音の動き方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。
		思考・判断・表現	音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
毎時	<めざせ 楽き名人> ○ハローサミング	知識・技能	リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	サミングの技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第4学年 音楽科 評価規準

9月	曲に合った歌い方 ○ゆかいに歩けば ○とんび (4時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律の流れや変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
9 ～ 10月	かけ合いと重なり ○「水上の音楽」からアラホーン パイプ (4時間)	知識・技能	曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	音色、呼びかけとこたえ、音の重なり、旋律、反復、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
10月	にっぽんのうた みんなのうた ○もみじ (3時間)	知識・技能	「もみじ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。 思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	「もみじ」の旋律や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	「もみじ」の歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第4学年 音楽科 評価規準

10月 ～ 11月	日本と世界の音楽 ○ソーラン節 ○おはやしづくりにチャレンジ ○秩父屋台ばやし ○葛西囃子 ○サムルノリ ○サンバの音楽 ○朝の歌 ○おどれサンバ (7時間)	知識・技能	お囃子の曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。
			音楽の仕組みを用いてお囃子の音楽をつくる技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律や音色、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見いだし、味わって聴いたりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	我が国に伝わるいろいろな音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
11月 ～ 12月	<音のスケッチ> ○音階をもとにした音楽づくり (3時間)	知識・技能	様々な音階の響きの特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどを関わらせて気付いている。
			発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律や音階などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	音階をもとにして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
12月	パートの役わり ○ラ クンパルシータ (5時間)	知識・技能	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。
			思いや意図に合った表現をするために必要な、音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第4学年 音楽科 評価規準

1 ～ 2月	音楽のききどころ ○ノルウェー舞曲 第2番 (3時間)	知識・技能	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
2月	思いに合った表げん(器楽) ○遠き山に日は落ちて (4時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
2月	思いに合った表げん(歌唱) ○グッデー グッバイ (3時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	音色や旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。

第4学年 音楽科 評価規準

3月	<音のスケッチ> ○役わりをもとに音楽をつくろう (3時間)	知識・技能	フレーズなどのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。
		思考・判断・表現	発想を生かした表現をするために必要な、設定された条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	フレーズ、呼びかけとたえ、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。
		主体的に学習に取り組む態度	役割を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
随時	いろいろな歌声を楽しもう ○歌劇「魔笛」から	知識・技能	歌劇「魔笛」の曲想と、歌声や旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。
		思考・判断・表現	歌劇「魔笛」の歌声や旋律、伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見いだして聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	いろいろな歌声やその表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。